

場所にも時間にも縛られない
自由な仕事環境と、
AIツールの導入で時短・生産性アップ

▶ 支援事業 08 ◀

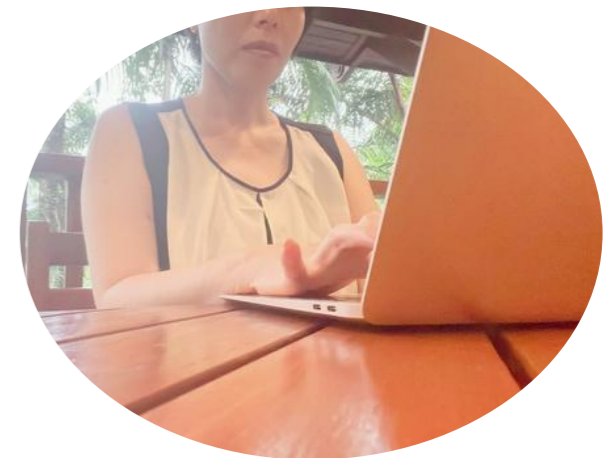
はぴえん。

業 種 コンサルタント
従業員 1名
資本金 非公開
福岡県福岡市早良区百道浜1-5
<https://happyen.hp.peraichi.com/>

事業内容

食の安全を守る企業の業務委託、バイヤーとしての物販、デジタルコーディネーター、美容商品の開発・販売の4事業

- 食の安全に関する企業支援（業務委託）
- 世界を巡る「旅するバイヤー」としての物販
- 中小企業の支援（よろず支援拠点コーディネーター）
- 美容商品の開発・販売（モリンガオイル）



エントリーのきっかけ

4つの事業を同時に行う中で、情報管理や業務効率に限界を感じ、業務の見直しとデジタル活用の必要性を痛感したため、デジタル化支援を受けることを決意しました。



業務効率化を妨げる 4つの壁

複数事業による業務負荷

異なる事業の同時進行で時間と労力が分散



非効率な情報管理

スプレッドシート依存の顧客・業務データ管理



SNS・Web更新の継続困難

情報発信の一貫性と
継続性の欠如



デジタルツールへの不安

効果的な活用法が分からず
活かしきれない



事業ごとに情報やツールがバラバラで、全体を効率的に管理できず、デジタル化の必要性を強く感じていました。

Politics 政治的要因

- ・食品表示規制の強化: 食の安全に対する意識の高まりを受けて、食品表示規制が強化される可能性があります。正確な情報提供が求められると同時に、規制遵守のコスト増加も懸念されます。
- ・政府のデジタル化推進政策により、デジタル化支援の補助金やプログラムが利用可能な場合があります。

Economy 経済的要因

- ・EC市場の拡大: オンラインショッピングの利用が拡大しており、オンラインショップの構築やSNSを活用した販売促進が重要になります。
- ・食への関心の高まり: 健康志向の高まりや食の安全に対する意識向上により、安心・安全な食品への需要が高まっています。

Society 社会的要因

【消費者行動】

消費者がオンラインでの購買活動や情報収集を好む傾向があり、デジタル対応は必須。SNSの利用増加も考慮すべき要素。

【ライフスタイルの変化】

テレワークやリモートワークの普及に伴い、デジタル環境での業務が求められている。柔軟な働き方に対応する企業文化の整備が必要。

Technology 技術的要因

【デジタル化の進展】

ECプラットフォームの進化や決済システムの多様化により、オンラインショップ運営が容易になっています。

【SNSマーケティング】

InstagramなどのSNSの広告機能を活用することで、より効果的なマーケティング活動が可能になります。

場所に縛られない仕事の特徴とは



リモートワークの普及

自宅やコワーキングスペースから働くスタイルが一般化しています。インターネット環境さえあれば、どこでも仕事ができます。



フリーランスの増加

特定の企業に属さず、独立して働く人が増えています。複数のクライアントと契約し、多様な仕事を担当します。



デジタルノマド

世界中を旅しながら働くライフスタイルが人気です。オンラインで収入を得ながら、様々な国や文化を体験できます。



ワークライフバランスを調整しながら働ける



即戦力の人材を欲しい時だけ確保できる



自由な働き方の実現

今よりもっと場所と時間の制約から解放され、自分らしい働き方を選択していきます。

AIとの共存

AIは単なる道具ではなく、創造性を高めるパートナーとして、共存の仕方を模索していきます。

持続可能な働き方に

業務フローを見直し、業務の自動化を目指します。生活環境や年齢の変化があっても働き続けられる環境整備をします。

顧客分析の強化

今求められていることをいち早くキャッチし、ロイヤリティの向上やビジネス機会の創出に貢献します。

場所と時間に縛られない働き方とデジタルの活用は、私の未来を明るく変えてくれます。

時間と場所に縛られない新しい働き方を さらに効率化する施策

セミナー開催に向けた
プロセスの再構築と標準化

Canva、ChatGPT、Freeeなど
実践的な活用方法の習得

オンラインショップの
効果的な運営方法と
集客施策の設計

顧客管理の最適化に適切な
配信ツールの選定と導入

タスク管理の効率化と
進捗の見える化



AIツールによる業務効率化



生成AIの進化

テキスト・画像・音声を自動生成できるAIの活用。今では、なくてはならない存在です。



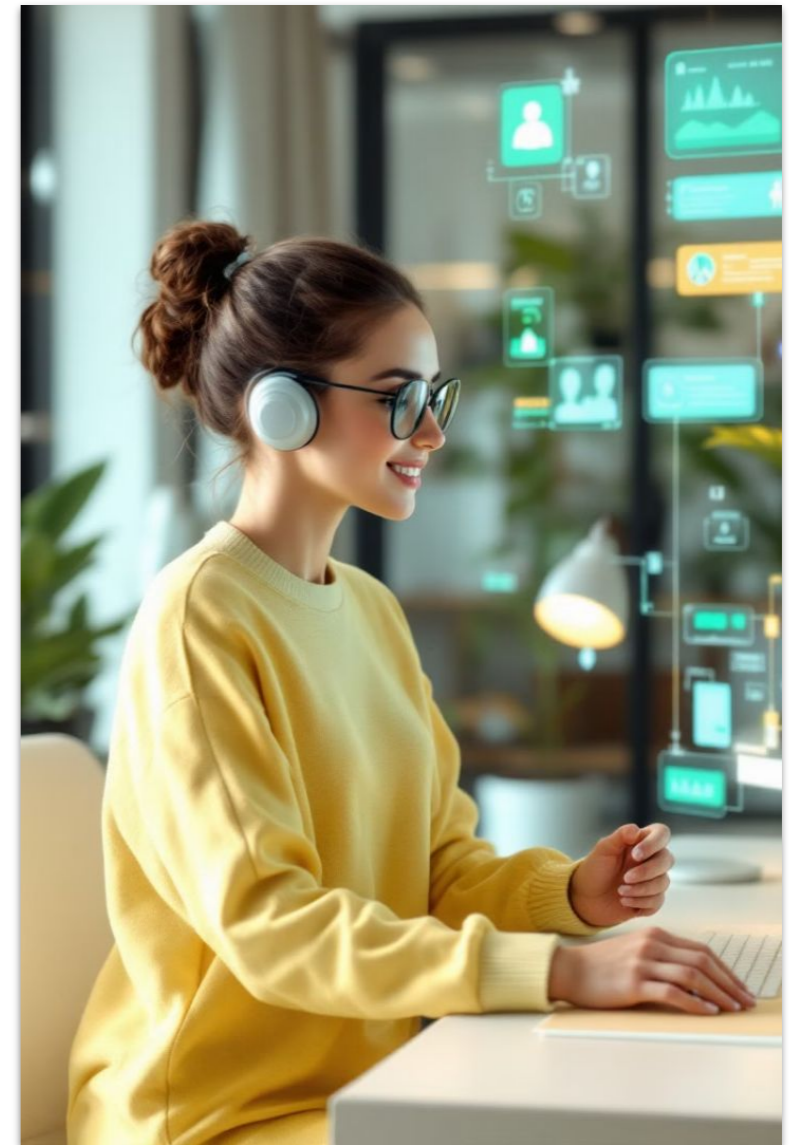
ひとりで完結

誰かに管理されることも、管理することも苦手な私。AIツールが相手なら仕事がひとりで完結し私の能力を發揮することができます。



導入しやすい領域

実はデジタルが苦手！それでも使いこなせるようになる始めやすいツールが充実しています。



AI活用事例



文書作成・編集 データ分析 翻訳	ChatGPT / Gemini
デザイン・画像編集	Canva / ImageFX
議事録・ TODOリストの作成	PLAUD / AIStudio
経理業務	Freee
書類管理	Dropbox
リモートパソコン	Magic Connect
リモート会議	Zoom
スケジュール管理	Google calendar

**デジタルツールへの抵抗感が軽減。
効率化により時間的余裕も生まれました。**

- **ChatGPTで文書作成・編集、CanvaやImageFXで画像生成、資料や投稿作成の時間が大幅短縮**
- **今後CRM(顧客管理ツール)導入を検討中**
⇒ **リピートや紹介につながる関係づくりの土台を整備中**
- **デジタルツールへの抵抗感が軽減**
⇒ **自走できる力が少しずつ身についてきた**



事例から学ぶ

オンライン活用のポイント

- **顧客とのエンゲージメントを増やし、ファンを増やす。**
- **3事業ともデジタル化をして、データ分析、成長へつなげる。**
- **オンライン販売チャンネルを強化し、売上比率アップを目指す。**

専門家による指導を受けた

企業様の声



現状、「はぴえん」は3つの事業を並行しており、事業を更に成長させるためには、デジタル化による業務効率化、販路拡大、顧客とのエンゲージメント強化が必須です。デジタルは苦手で、何から手をつけていいか分からず不安ばかりでした。でも、専門家の伴走してくれたおかげで、これは自分にもできると思えるようになりました。業務の効率が上がっただけでなく、少しずつ自信もついて、今では情報発信も楽しく続けられています。ひとりでは思いつかなかった発想やツールも教えていただき、本当に感謝しています。

▶ 事例から学ぶ デジタル活用のポイント ◀ POINT



小さく始めて、確実に前進する

→難しいことから始めないことで、自信と継続力が育つ。



ツールは“目的”に合わせて選ぶ

→“使い道”を明確にすることがカギ。



続けられるしくみを作る

→仕組み化・テンプレート化・自動化で持続可能な働きたを実現。

▶ 専門家による支援を受けた 企業様の声 ◀ VOICE

デジタルは苦手で、何から手をつけていいか分からず不安ばかりでした。でも、専門家の伴走してくれたおかげで、これは自分にもできると思えるようになりました。業務の効率が上がっただけでなく、少しずつ自信もついて、今では情報発信も楽しく続けられています。ひとりでは思いつかなかった発想やツールも教えていただき、本当に感謝しています。